

浙江省友協代表団来阪熱烈歓迎会開催

日時：2011年3月9日（水）18:00～20:30

場所：大阪心斎橋“和楽”

浙江省友協代表団：（計5名）

浙江省人民対外友好協会：虞希華専職副会長、呉曉東弁公室副主任、梁永紅弁公室通訳

浙江省対外交流服務中心：鄭蘇芳副主任

浙江省人民政府外事弁公室：林輝撐主任科員

関西日中平和友好会：（計8名）

見本重弘会長、大倉裕顧問、清瀬孝史副会長、木越正司副会長、神谷坦副会長、安見信行法人部会長、高橋敏之会員、事務局高田俊一

関西日中平和友好会の杭州訪中団が、中国浙江省杭州市を訪問したのは2009年9月でした。訪中の際、浙江省杭州市で大変御世話になりました浙江省人民対外友好協会のメンバー（虞希華団長含め5名）の方々が2011年3月9日、大阪に滞在され、夕方から関西日中平和友好会が主催する熱烈歓迎会に参加されました。



我々は、虞希華副会長のことは既に存じていましたが、他4名は今回初めて会うことで期待感を持って歓迎会に望みました。やはり、希華副会長のお陰（日本語が大変うまい）で十分会話が出来、ますます浙江省杭州市との関係が強くなったと確信しています。以下、その内容を紹介します。

熱烈歓迎会は、大阪心斎橋にある日本料理店“和楽”で浙江省人民対外友好協会の皆様に日本懐石料理を賞味頂き、双方の関係を、友好を基本としながら日中ビジネス関係を構築すべく、見本会長の挨拶から始まり、虞専職副会長の歓迎に対する感謝の言葉を頂いて乾杯しました。

お互いに食事をしながら、関西日中の所属する会員企業の技術と製品の説明を行い、この機会を好機として今後の日中ビジネス展開を拡大していきたいことを説明しました。その後、虞専職副会長から、関西日中平和友好会の事務所を、浙江省人民対外友好協会の中に設立してもよいお言葉を頂きました。



これは、関西日中平和友好会にとって、対中国向けの情報発信基地になると、参加者全員が賛同するとともに、今後はますます、その絆が太くなるための最高の機会になったと思います。

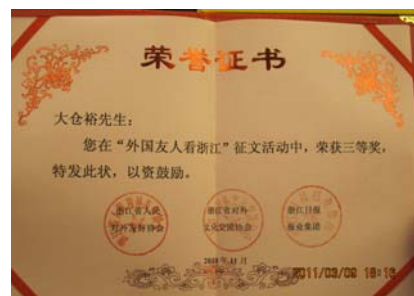
この席で、大倉顧問が、“外国人から見た浙江省”論文に投稿され、虞専職副会長から三等賞として、その証書と金一封（500元）が授与されたことは、我々参加したメンバーには驚きと会としての喜びがひとしおでした。大倉顧問、受賞おめでとう御座いました。



大倉顧問 三等賞を授与



虞希華副会長（右）から



榮譽証書

相互の会話が弾み、懐石料理を食べながら日本酒・ビールで干杯の連続でしたが、今回の中国側メンバーは刺身・日本酒などは、全く問題なく召し上がり、参加者は満足できる懇親会であったと思います。今回の浙江省人民対外友好協会メンバーで2名(鄭蘇芳副主任、林輝撐先生)が日本訪問は初めてとのことでしたが、林輝撐先生は他のメンバーと同様に日本酒をどんどん飲み干されていました。やがて、閉会の時間となり出席者全員で記念撮影でした。

その後、虞專職副会長と他のメンバーは分かれて行動となり、他メンバーは近くのドラッグストアで買い物をされていましたが、我々は虞專職副会長と一緒にカラオケ酒場へ行き、日中歌謡音楽で友好を深め、今後のビジネス展開に大きな期待がもてる熱烈歓迎会となりました。

浙江省友協代表団は、翌日から静岡県、東京を訪問され、そのあとにベトナム経由で帰国される予定です。虞希華專職副会長他4名の方々には“一路平安”を祈願しております。感謝合作！！



吳曉東副主任



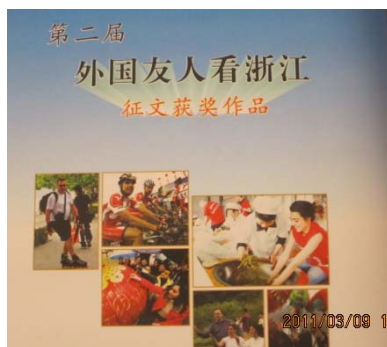
虞希華專職副會長



梁永紅弁公室通訊



林輝撐主任科員



鄭蘇芳副主任



最後に全員で記念撮影でした